

【月刊HMLレポート：Vol. 173】 2016年2月号

【成果を出す組織を作るマネジメント】シリーズ

このレポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！



昨今の“賃上げ”促進傾向に 組織内の相互理解で“対処”する

◆◆◆ 割に合わない仕事生まれるのは“世の常”？ ◆◆◆

◆本レポートの内容◆

- | | |
|--------------------------|-------|
| 【1】億円単位の売上増大が求められる“賃上げ”？ | …… 1頁 |
| 【2】従業員が自分自身を“過大評価”していたら… | …… 2頁 |
| 【3】矛盾を含む現実の中で工夫したA社の人材評価 | …… 3頁 |
| 【4】低成長環境でも外せない“給与原資”拡大発想 | …… 4頁 |
| 【5】社内の相互理解のために制度や規則を味方に！ | …… 5頁 |



最近、日本経済再生のために、各企業で“給与水準引き上げ”が、益々強く求められるようになりました。個人消費を増やすことで、経済指標を好転させることが狙いのようです。

しかし、そんな“期待感”も、複雑な問題がからむ“経営現場”では、違った意味を持つかも知れません。それどころか、極論すれば“経済の都合”で、企業の経営が窮地に陥る事態もないとは言えないのです。そこで、一つ“今後を考える”材料をご紹介致したいと思います。

SPC 労務管理センター jinjiken 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail : info@jinjiken.co.jp

SPC 労務管理センター TEL:052-331-0844 FAX:052-321-1108

jinjiken 人事労務管理研究所 TEL:052-331-0845 FAX:052-321-1125

SRヒューマン・マネジメント研究会

私どもでは、人材や組織管理に関わる業務を通じて、広く皆様方のマネジメントをご支援いたしております。そうした活動から得た様々な考え方等を、当事者の皆様にご了解を頂いた上で、事例としてご提供しています。